鳥取大学ダイバーシティキャンパス推進室 News Letter

# Beside you

2025/令和７

6

VOL. 6 3

～　多様な個性・価値観・ライフスタイルを尊重しあい、
無意識の思い込みやハラスメントに気づき、
誰もが健やかに成長や挑戦ができるキャンパスに～

## Contents

◎　お知らせ　　室員紹介・　推進体制
ジェンダーギャップ指数・ 男女共同参画週間・プライド月間
◎　新室員に聞く　　青木英莉子　工学部講師
◎　今後の予定　　キャリアデザイン・プレコンセプションケア・企業見学
◎　学生スタッフ　　活動の風景
◎　お役立ち情報　　〇 自分のマジョリティ性（特権）について考えてみましょう
〇 生理用品配置トイレはココ！

## お知らせ　ダイバーシティキャンパス推進室　室員紹介

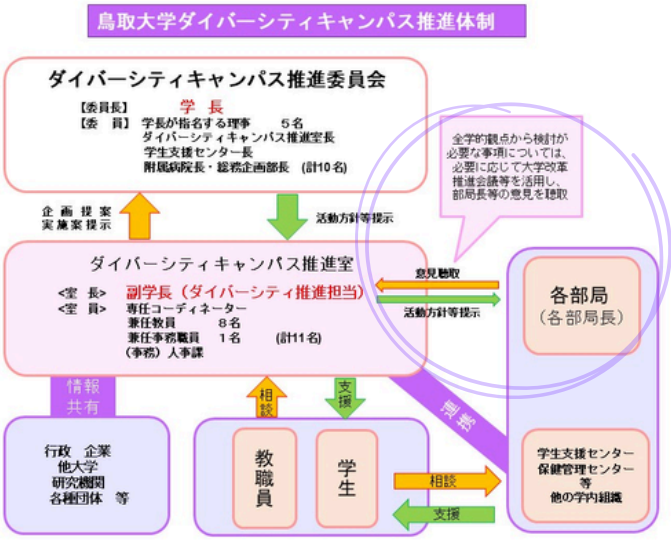
新しく室員の２年の任期がスタートしました。
室員は意見交換を行いながら、ダイバーシティ環境の改善につなげていきます。各部局長の推薦を受けたメンバーは、男性はハリス先生１名からのスタート。今後、室長から追加の指名がある予定です。
５月２２日の第１回会議は、対面とリモートのハイブリッドで開催。今年度の活動や推進体制、教職員の学内相談窓口などについて意見が交わされました。

室長　深 田　美 香（副学長・医学部 教授）
室員　山 﨑　有紀子（推進室 コーディネーター）
中　　朋 美（地域学部 准教授）
三 好　陽 子（医学部 教授）
青 木　英莉子（工学部 講師）
大 﨑　久美子（農学部 准教授）
山 田　七 子（医学部附属病院 教授）
笹 倉　万里子（国際乾燥地研究教育機構 准教授）
HOLLIS CHRISTOPHER JAMES
（教育支援・国際交流推進機構 講師）
井 上　菜 穂（学生支援センター 准教授）
會 見　有紀子（研究推進部研究推進課 総務係長）

一人ひとりが大切にされ、ライフやワークで実現したいことができ、楽しく成長できる鳥大に！

## 部局との連携を明示　推進体制

６月１０日に開催された、新体制第１回ダイバーシティキャンパス推進委員会では、各部局と推進室長との連携が明示されました。学長のリーダーシップのもと、教職員の働きやすい環境づくりについて、相談窓口や男性育休の推進など、活発な意見交換が行われました。

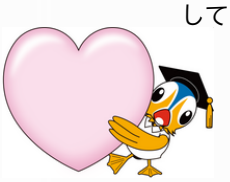



## 2025年 ジェンダーギャップ指数

スイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が６月１２日に発表した今年のジェンダーギャップ指数（男女格差）は、日本は世界１４８か国中１１８位で前年と同順位。主要７か国（G7）では最下位で、アジアでも韓国、中国、タイ、ベトナムなどを下回りました。
教育・健康分野の格差は小さいものの、政治・経済分野の格差が大きい状態です。大きな要因は、政策決定や管理職など、意思決定層に女性が少ない状態が続いているためです。
鳥取県では今年、副知事に初めて女性を起用する方針が報道されています。国際社会の中に生きる、私たちの身近な現状はいかがでしょうか。

## 毎年6/23～29は男女共同参画週間

今年度の内閣府が募集した男女共同参画週間のキャッチフレーズは『誰でも、どこでも、自分らしく』。
このキャッチフレーズは、人材育成やネットワーク形成を進める意図があるとのことです。
本学も、男女とも働きやすい職場にしていくために行動計画を定め公表しています。➡　https://x.gd/AAvNx



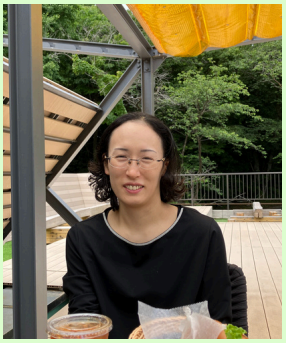
## 6月は「プライド月間」

６月は世界各地で、LGBTQなどセクシャルマイノリティや性の多様性について、人権啓発活動やイベントが開かれています。ここでも「自分らしく」いられることについて、当事者、理解者・支援者（アライ）、企業や自治体なども行動しています。
本学は「性の多様性に関する基本理念」に次の方針を明記していて、附属図書館でも『プライド月間展示』を行っています。

1. 性の多様性を尊重し差別しない
2. 自己決定の尊重
3. 修学・就労の妨げを取り除くこと

➡　https://x.gd/1gNmD

## 新室員に聞く　青木 英莉子 さん　（工学部 化学バイオ系学科　講師）



鳥大のベーカリーカフェ
セルリアの新緑デッキテラスにて

鳥取大学に着任して1年が経ち、今年で2年目の鳥取生活となりました。大学では、細菌の病原性に関わるタンパク質について研究を行っています。着任から1年、大学や地域についてはまだ学ぶことも多いですが、学生や教職員の皆さんとの交流を通じて、少しずつ新しい環境に馴染んできたところです。

これまで、学部から博士課程、そして助教として数年間を過ごした関東の大学では、女性教授の比率が高く、博士課程に進学する女性も多く、それが自然な環境として受け止めていました。しかし、環境が変わることで、それまで「当たり前」だと思っていたことが、必ずしも一般的ではないのだと気づくようになりました。

世間では、多様性や進路選択の課題がよく言われますが、自分に経験のない環境のことは、わかっているつもりでもなかなか実感を持って理解できないと感じています。今では、そうしたテーマをより広い視点で考える力を養っていきたいと思うようになりました。

私生活では、これといった趣味がなく、つい仕事に比重が偏りがちですが、水槽の熱帯魚や水草の成長を眺める時間がささやかな癒しになっています。鳥取での生活を通じて、自分なりの新しい楽しみを見つけていけたらと思っています。

美しく揺れる水草のどこかに…

## 今後の予定

学内案内などで募集しますので、予定いただき、ぜひご参加ください。

| 日　程 | 事　業 | 対　象 | 場　所 | 内　容 |
|---|---|---|---|---|
| 7/25（金）<br>13:10～17:10 | キャリアデザイン<br>セミナー | 事務系<br>中堅職員 | 鳥取キャンパス　広報センター | キャンパスライフを支える職員が、互いの強みを活かして今後のキャリアを考える実践的セミナー。成長を実感できる職場、風通しの良い関係を築くために。 |
| 8/6（水）<br>10:30～12:30 | FD/SD<br>プレコンセプション<br>セミナー | 学生 | 鳥取キャンパス　広報センター<br>米子キャンパス　学務課１F広報ｽﾍﾟｰｽ | 生（性）に関する正しい情報や体験により「今の自分を知って健やかな未来をデザイン」するセミナーや体験の機会。専門職へ個別相談ができます。<br>（保健管理センター・鳥取市・鳥取県と共催） |
| 9/17（水）<br>10:30～12:30 | FD/SD<br>プレコンセプション<br>セミナー | 教職員・学生 | 同上 | 上記の教職員がメインとなる機会。職種・職責にかかわらず、自身はもちろん、学生や日頃関わるメンバー理解にもお役立てください。 |
| 9/26（金）<br>7:00～19:15 | 企業見学<br>バスツアー | 学生 | 大阪府 | 大阪府の環境農林水産総合研究所と、ダイキン工業株式会社を見学します。仕事や働き方について、研究開発職で働く方の生の声を聞き、進学や就業イメージを広げる機会に。<br>（キャリアセンターと共催） |

## 学生スタッフ活動の風景

若者の活力・可能性は宝物。
地域では、少子高齢化などさまざまな課題に向き合おうと、学生の声やパワーが求められています。

推進室で出会う学生たちは、それぞれの興味関心を広げ深めながら、真摯に、時に楽しみながら、社会にも貢献しています。

今年度は、鳥取県や鳥取市の地域活性化、男女共同参画事業、鳥取県人権文化センターで県内４つの大学生と人権に関するミーティングになどにも関わっています。

## お役立ち情報

多様性を尊重するうえで、
**自分のマジョリティ性（特権）について考える**
動画をご紹介（18分程度）。

マジョリティ・マイノリティを数の多少ではなく、権力構造から可視化しています。

➡ https://x.gd/jbQRD

**生理用品配置トイレ**の場所を、推進室HPにアップしています。トラブル回避に利用してください。

➡ https://x.gd/o6r0I（中ほどにマップ掲載）

休憩室・相談室
あります

〒680-8540　鳥取市湖山町南４丁目１０１
0857-31-5769（内線2166）
diversity@ml.adm.tottori-u.ac.jp
www.tottori-u.ac.jp/diversity/

Beside you
Tottori University Office for Campas Diversity
鳥取大学 ダイバーシティキャンパス推進室